



悩める古典



歌舞伎や能楽の演目を中心に

仕事、恋愛、家族、人間関係、老い…私たちの周りにあるその悩み、実は昔の物語にも描かれています。

この講座では、古典の魅力を知り尽くした木ノ下裕一さんに、現代の悩みに通じるさまざまな古典演目をご紹介します。

今回の講座では、前回に引き続き、古典の中に描かれる「悩み」についても、現代の視点から皆さまと一緒に考えてみたいと思います。

古典と現代、両方の視点で考えることで、物語の新しい楽しみ方や発見があるかもしれません。古典芸能好きの方もそうでない方も、まずはお気軽にご参加ください！



©平林岳人

【講師】

木ノ下 裕一

木ノ下歌舞伎主宰

1985年和歌山市生まれ。

小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『娘道成寺』『黒塚』『東海道四谷怪談一通し上演』『義経千本桜一渡海屋・大物浦一』『糸井版撰州合邦辻』など。2016年に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第38回(令和元年度)京都府文化賞奨励賞受賞。渋谷・コクーン歌舞伎『切られの与三』(2018)の補綴、NHK ラジオ第2『おしゃべりな古典教室』のパーソナリティーを務めるなど多岐にわたって活躍中。2024年からはまつもと市民芸術館(長野)の芸術監督団長を務めている。

お悩み募集中

当日取りあげる演目の一部は、みなさまのお悩みをもとに考えます。ぜひお悩みをお寄せください。

右のフォームから入力、または裏面の専用紙に記入してご提出ください。



令和8年 10月25日(日) *13時開場 *途中休憩あり
13:30~16:30

会場: 可児市文化創造センターala 映像シアター 未就学児入場不可

チケット: 8月29日(土)9:00発売 | 全席指定 1,000円

※ 電話予約は翌30日(日)9:00~



▼ チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala・インフォメーション
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

Tel.0574-60-3050

9:00-19:00 火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み

▼ お問い合わせ

可児市文化創造センター *ala*

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp> TEL.0574-60-3311

9:00-22:30 火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み

▼ 公演ウェブサイト

